



▲「ワー！すごいな」工夫された作品に感心

八匠地区科学工夫展

夏休みの力作勢ぞろい!!

八匠地区の小・中学生が夏休み中に作った作品を展示した、八匠地区科学工夫展が9月18・19日に町民会館で開かれ、大勢の親子連れで賑わいました。



一生懸命走ったよ

町内の3つの小学校で運動会が行われ、運動場は懸命に走る子供たちに大きな声援が送られました。

9/26 南条小

▶全速力でつっ走る紅組
力を合せて紅白大玉送りリレー



9/19 東陽小

◀親子で協力パン食い競争
お母さん、ねらい定めてヨイショ



9/26 白浜小

▶お父さんと息もピッタリ
二人の相性は？(4年生)



ホームステイ

アメリカに行つて学んだ事

中学3年 伊藤由紀子

私はアメリカのテキサス州に行きました。とても暑

会場には、工作や標本、アサガオや気温などの観察、地域の文化財などを調査して作った統計図表が学年別に展示されました。工夫展出品382点の中から町内で白浜小5年生の伊藤芳弘君の「てんと虫」が光町教育委員会教育長賞を受賞しました。

例えば、日本では食事を食

と自分のやりたい7教科を新学期の始めに選び、その教科を一年間通す仕組みです。



▲ グリーンウッドスクールの友達と

日本のようにクラス共通の日報表はありません。個人の自立精神が強いアメリカ社会の一部を見た気がしました。そのせいか、私と同学年の人が大人っぽく見えました。

「百聞は一見にしかず」といわれますが、自分の目で、自分の耳で、自分の心で実際に触れた事は、大変すばらしい体験でした。

今度行く時は、英語を今より上手になつて今回よりりたいと思います。

い所で、毎日40度ぐらいの気温でした。周りはすべて綿畑で50km以上も見渡すことのできる平地で日本では想像もできないほど広大でした。

アメリカに行つて日本とは違つ習慣・文化・教育・自然などに触れることができました。